

(ア) より多くの方が、より希望する時期に安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できる社会の構築

- ①より多くの方の「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望を叶える
- ②より早く、「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望を叶える支援策の充実

資料2

【概要・目的】

- ・新たな少子化対策を展開し、県民運動へともう一段のレベルアップを図り、企業や地域などが「結婚」「妊娠・出産」「子育て」を積極的に応援できる環境づくりを推進する。
- ・希望する誰もが、安心して希望の時期に「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるよう、人生のステップを安心して進められる機運や結婚や子育てを支援する気運の醸成を図る。
- ・独身男女の出会いの機会の提供や、きめ細かな結婚支援、結婚や子育てを支援する機運の醸成など、総合的な結婚支援を推進する。

平成28年度の当初計画 (P)

I より多くの方の希望を叶える

- 1 新たな少子化対策の展開 **[新規]**
 (「結婚」「妊娠・出産」「子育て」を積極的に応援できる環境づくりの推進)
- (1) 高知家の出会い・結婚・子育て応援団の取り組みの普及・拡大・支援
- ①「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の加入促進
 - ・応援団の取り組みの広報・周知
 - ・企業訪問
主に従業員200人以上の企業等を訪問
 - ②「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の協働の取り組み
 - ・応援団通信の発行(毎月) ※活動にかかる情報提供
 - ・情報提供等
- (2) 高知家の出会い・結婚・子育て応援団と応援コーナーのネットワークの構築
- ・応援団への応援コーナーの取り組みの周知

平成28年度の取り組み状況 (D)

I より多くの方の希望を叶える

- 1 新たな少子化対策の展開
 (「結婚」「妊娠・出産」「子育て」を積極的に応援できる環境づくりの推進)
- (1) 高知家の出会い・結婚・子育て応援団の取り組みの普及・拡大・支援
- ①「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の加入促進
 - 応援団の登録数:193団体 H28.7月末(新規登録83団体)
 - ・応援団の取り組みの広報・周知
県民会議を通じた登録依頼(県民会議構成団体からの周知)
各団体の総会等にて取組の協力依頼(老人福祉施設協議会、児童養護施設連絡協議会、民生委員・児童委員協議会連合会、高知県損害保険代理業協会)
 - ・企業訪問
主に従業員50人以上の企業等を訪問
132団体 (4月 35団体、5月 46団体、6月 31団体、7月 20団体)
 - ②「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の協働の取り組み
 - ・応援団通信の発行(毎月)

| | |
|---------------------------------|-----------|
| 4月 独身者の近況や意向などの把握のお願い(特に、新入社員へ) | 取組率:40.7% |
| 5月 子育て中の社員等の近況等の把握のお願い | 取組率:33.3% |
| 6月 イクボス研修への参加などのお願い | 取組率:14.6% |
| 7月 マッチングシステムの紹介のお願い | 取組率:79.2% |
| 8月 県主催の出会いの交流会などの紹介のお願い | |
 - ・情報提供等
結婚フォーラム案内、高知県青年団協議会主催イベント案内、内閣府「企業主導型保育事業」のお知らせ 等
- (2) 高知家の出会い・結婚・子育て応援団と応援コーナーのネットワークの構築
- ・応援団への応援コーナーの取り組みの周知(9月予定)

課題と今後の取り組み (C、A)

課題

I より多くの方の希望を叶える

- 1 新たな少子化対策の展開
- (1) 高知家の出会い・結婚・子育て応援団の取り組みの普及・拡大・支援
- ①「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の加入促進
 - ・応援団の増加に向けたアプローチの強化
主に従業員50人以上の企業等を訪問し、応援団の登録数は増加しているものの、県民運動への展開を目指すためには、更なる普及が必要
(応援団の数) 目標 H28:150、H29:160、H30:170、H31:180 ※目標の見直し検討
 - ・企業訪問等でいただいた意見への対応
企業等が取り組むメリットがない(少子化対策の視点以外)
取組のイメージがわからない(取組を具体的に提示してほしい)
取組内容(特に、出会い・結婚)によっては取り組むことが難しい場合がある
 - ②「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の協働の取り組み
 - ・応援団に対して取り組みやすい依頼内容等の工夫は行っているものの、取り組みの充実が必要 ※応援団の取り組みの実施状況 H28.4月の取組報告率22.9% うち取組40.7%
 - ・応援団における結婚支援の強化
 - ・多様な組織形態に応じた対応
応援団の組織形態は多様であり、取組依頼の工夫が必要

今後の取り組み

I より多くの方の希望を叶える

- 1 新たな少子化対策の展開
- (1) 高知家の出会い・結婚・子育て応援団の取り組みの普及・拡大・支援
- ①「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の加入促進
 - ・応援団の増加に向けたアプローチの強化
企業訪問の強化
(企業訪問の主な対象を従業員50名未満及び県内に支店のある県外企業に拡大)
県民会議を通じた働きかけの強化
応援団のPRの強化(フォーラムでのPRなど広報の充実)
 - ・企業訪問等でいただいた意見への対応
応援団グッズの作成・配布等による応援団登録団体のPR
好事例企業表彰、具体的な取組事例の収集及び情報発信
ポスターの掲示など取り組みやすい内容の依頼 など
 - ②「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の協働の取り組み
 - ・応援団通信の発行(毎月)
 - ・応援団に対して取り組みやすい依頼内容等の工夫は行っているものの、取組みの充実が必要
具体的な取組事例の収集及び情報発信(再掲)
 - ・応援団における結婚支援の強化
複数の応援団による交流会(出会いイベント)への支援
(仕組みづくり、研修、コーディネーターの配置など)
平成29年度予定:応援団への補助拡充
(企業の強みを活かした交流会(出会いイベント)・ライブプランセミナーなどへの助成)
 - ・多様な組織形態に応じた対応
具体的な取組事例の収集及び情報発信(再掲)
平成29年度予定:応援団の交流の場づくり

【平成31年度末の目標〈H28到達目標〉】

・高知家の出会い・結婚・子育て応援団の数 = H31 : 180団体 < H28 : 150団体(新規40団体) >

【直近の成果】

・高知家の出会い・結婚・子育て応援団の数 = H28.7月末 : 193団体(新規83団体)

(ア) より多くの方が、より希望する時期に安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できる社会の構築

- ①より多くの方の「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望を叶える
- ②より早く、「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望を叶える支援策の充実

【概要・目的】

- ・新たな少子化対策を展開し、県民運動へともう一段のレベルアップを図り、企業や地域などが「結婚」「妊娠・出産」「子育て」を積極的に応援できる環境づくりを推進する。
- ・希望する誰もが、安心して希望の時期に「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるよう、人生のステップを安心して進められる機運や結婚や子育てを支援する気運の醸成を図る。
- ・独身男女の出会いの機会の提供や、きめ細かな結婚支援、結婚や子育てを支援する機運の醸成など、総合的な結婚支援を推進する。

平成 28 年度の当初計画 (P)

平成 28 年度の取り組み状況 (D)

課題と今後の取り組み (C、A)

I より多くの方の希望を叶える

2 総合的な結婚支援策の抜本強化

(1) 出会いの機会の提供・拡充

- ①「こうち出会いサポートセンター」におけるマッチングシステムの本格稼働【新規】
 - ・マッチングシステム会員登録者数 : 480 人
- ②「こうち出会いサポートセンター」の東部支所、西部支所の開設【新規】
- ③応援団主催交流会(出会いイベント)の開催 : 130 回
- ④地域や市町村の特性を生かした出会いイベント実施への支援
 - 出会いのきっかけ応援事業費補助金 : 16 団体以上
- ⑤県主催交流会(出会いイベント)の開催
- ⑥「高知で恋しよ!!応援サイト」の運営
 - ・アクセス数 : 117,000 件
 - ・メルマガ登録者数 : 3,500 人

(2) 独身者へのきめ細かな支援の充実

- ①独身者の結婚を支援するボランティア数:130 人
- ②出会いイベント等において独身者を支援するカップルサポーターの養成
- ③1 対 1 のお引合せの立会や交際を支援するマッチングサポーターの養成

(3) 「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー」による情報提供、相談・支援への対応

- ①応援コーナーでの相談対応(情報提供)
- ②スタッフによる出張相談と婚活講座のセット開催
 - 4 回以上実施(東部・西部で 1 回以上、50 人以上 1 回以上)

I より多くの方の希望を叶える

2 総合的な結婚支援策の抜本強化

(1) 出会いの機会の提供・拡充

- ①「こうち出会いサポートセンター」におけるマッチングシステムの本格稼働(4/1)
 - ・マッチングシステム会員登録数(7 月末):537 人
 - ・引合申込数:654 人、お引合せ成立数 134 組、カップル数 48 組
- ②「こうち出会いサポートセンター」の東部支所、西部支所の開設
 - (H28.7.11 安芸センター開設、H28.7.13 四万十センター開設)
- ③応援団主催交流会(出会いイベント)の開催(7 月末)
 - イベント開催:34 回、参加人数:984 人、カップル数:123 組(25.0%)
- ④地域や市町村の特性を生かした出会いイベント実施への支援
 - 出会いのきっかけ応援事業費補助金: 7 団体(7 月末)
- ⑤県主催交流会(出会いイベント)の開催
 - ・9 月開催分募集開始(7/22~)
- ⑥「高知で恋しよ!!応援サイト」の運営
 - ・アクセス数 : 71,588 件(7 月末)
 - ・メルマガ登録者数 : 3,683 人(7 月末)

(2) 独身者へのきめ細かな支援の充実

- ①独身者の結婚を支援するボランティア数 : 133 人 (7 月末)
 - ・カップルサポーター登録者数 : 64 人 (7 月末)
 - ・マッチングサポーター登録者数 : 6 人 (7 月末)
 - ・婚活サポーター登録者数 : 63 人 (7 月末)
- ②出会いイベント等において独身者を支援するカップルサポーターの養成
 - ・研修会参加者 34 名 うち5名カップルサポーターへ登録済(6/8 : 30 人、6/9 : 2 人、6/12 : 2 人)
- ③1 対 1 のお引合せの立会や交際を支援するマッチングサポーターの養成
 - ・研修会参加者 10 名 うち4名マッチングサポーターへ登録済(6/19 : 10 人)

(3) 「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー」による情報提供、相談・支援への対応

- ①応援コーナーでの相談対応(情報提供)
 - ・応援コーナーへの相談(4~7 月):385 件
 - うち出会い・結婚以外 94 件(出前相談 78 件 電話・メール・来所での相談 16 件)
- ②スタッフによる出張相談と婚活講座のセット開催
 - ・実績 2回(7/16 黒潮町、8/21 高知市)
 - ・今後の予定 2回(10/8 香南市、11/27 黒潮町)

課題

I より多くの方の希望を叶える

2 総合的な結婚支援策の抜本強化

(1) 出会いの機会の提供・拡充

- ①マッチングシステムの活用促進
 - ・マッチングシステム会員登録者数の増が必要
 - ・登録会員を確実に引き合わせにつなげ、さらに交際・結婚へとつなげることが必要
- ②企業・団体等による結婚支援の強化
 - ・企業等が実施する交流会(出会いイベント)への支援
 - ・企業等が結婚支援に取り組みやすい環境づくり(独身従業員等への働き掛けなど、企業内で結婚を応援する機運の醸成)

(2) 独身者へのきめ細かな支援の充実

- ・マッチングサポーター等の人材育成
- ・カップルサポーターの活動の活性化

今後の取り組み

I より多くの方の希望を叶える

2 総合的な結婚支援策の抜本強化

(1) 出会いの機会の提供・拡充

- ①マッチングシステムの活用促進
 - ・マッチングシステムの利便性の向上
 - 県民会議構成団体、応援団、市町村役場、イベント会場等での出張登録・閲覧の実施
 - ・平成 29 年度予定:マッチングサポーターのスキルアップ研修(サポーターに対する「独身者への具体的な支援方法」に関する研修)
 - ・平成 29 年度予定:ビッグデータの活用検討
- ②企業・団体等による結婚支援の強化(再掲)
 - ・複数の応援団による交流会(出会いイベント)への支援(仕組みづくり、研修、コーディネーターの配置など)
 - ・平成 29 年度予定:応援団への補助の拡充(企業の強みを活かした交流会(出会いイベント)・ライフプランセミナーなどへの助成)

(2) 独身者へのきめ細かな支援の充実

- ・カップルサポーター、マッチングサポーターの養成(随時)
- ・カップルサポーター、マッチングサポーターの制度見直しの検討

【平成 31 年度末の目標 (H28 到達目標)】

- ・マッチングシステムへの登録者数 = H31 : 1,000 人 < H28 : 480 人 >
- ・応援団の実施するイベント数 = H31 : 160 回 < H28 : 130 回 >
- ・独身者の結婚を支援するボランティア数 = H31 : 150 人 < H28 : 130 人 >
- ・ライフプランセミナー受講者 一般延 : 200 人、学生 : 160 人
- ・高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー相談件数(出会い・結婚以外) : 200 件

【直近の成果】

- ・マッチングシステムへの登録者数 = H28.7 月末 : 537 名
- ・応援団の実施するイベント数 = H28.7 月末 : 34 回
- ・独身者の結婚を支援するボランティア数 = H28.7 月末 : 133 名(カップルサポーター64 人、マッチングサポーター6 人、婚活サポーター63 人)

(ア) より多くの方が、より希望する時期に安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できる社会の構築

- ①より多くの方の「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望を叶える
- ②より早く、「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の希望を叶える支援策の充実

【概要・目的】

- ・新たな少子化対策を展開し、県民運動へともう一段のレベルアップを図り、企業や地域などが「結婚」「妊娠・出産」「子育て」を積極的に応援できる環境づくりを推進する。
- ・希望する誰もが、安心して希望の時期に「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるよう、人生のステップを安心して進められる機運や結婚や子育てを支援する気運の醸成を図る。
- ・独身男女の出会いの機会の提供や、きめ細かな結婚支援、結婚や子育てを支援する機運の醸成など、総合的な結婚支援を推進する。

平成 28 年度の当初計画 (P)

平成 28 年度の取り組み状況 (D)

課題と今後の取り組み (C、A)

Ⅱ より早く希望を叶える支援策の充実

1 結婚や子育てを支援する機運の醸成

(1) ライフプランセミナーの実施

- ・一般セミナー:5回
- ・学生セミナー:4回
- ・県主催交流会とセット開催:5回
(DVDなど普及教材の作成)

(2) 県民会議と連携した取り組み

- ①出会い・結婚・子育て応援好事例企業表彰(11月)
- ②少子化対策啓発事業
 - ・テレビCM放送(9月下旬～11月)
 - ・新聞広告 (11月) ※好事例企業表彰の取組掲載
- ③少子化対策県民運動推進事業
 - ・フォーラムの開催(5月、11月)

(3) 高知家の出会い・結婚・子育て応援団と応援コーナーのネットワークの構築(再掲)

2 総合的な結婚支援策の抜本強化(再掲)

- (1) 独身者へのきめ細かな支援の充実(再掲)
- (2) 応援コーナーによる情報提供、相談・支援への対応(再掲)

Ⅱ より早く希望を叶える支援策の充実

1 結婚や子育てを支援する機運の醸成

(2) 県民会議と連携した取り組み

- ③少子化対策県民運動推進事業
 - ・結婚応援のためのフォーラム(5/7)

(3) 高知家の出会い・結婚・子育て応援団と応援コーナーのネットワークの構築(再掲)

2 総合的な結婚支援策の抜本強化(再掲)

- (1) 独身者へのきめ細かな支援の充実(再掲)
- (2) 応援コーナーによる情報提供、相談・支援への対応(再掲)

課 題

Ⅱ より早く希望を叶える支援策の充実

1 結婚や子育てを支援する機運の醸成

2 総合的な結婚支援策の抜本強化(再掲)

(1) 独身者へのきめ細かな支援の充実(再掲)

今後の取り組み

Ⅱ より早く希望を叶える支援策の充実

1 結婚や子育てを支援する機運の醸成

(1) ライフプランセミナーの実施

- ・一般セミナー(12月予定)、学生セミナー(1月予定)
- ・県主催交流会とセット開催(10月～2月 5回開催予定) } ※H29～
年度当初からの実施を検討
(DVDなど普及教材の作成)
- ・平成29年度予定:応援団への補助の拡充(再掲)
(企業の強みを活かした交流会(出会いイベント)・ライフプランセミナーなどへの助成)

(2) 県民会議と連携した取り組み

- ①出会い・結婚・子育て応援好事例企業表彰(11月)
- ②少子化対策啓発事業
 - ・テレビCM放送(9月下旬～11月)
 - ・新聞広告 (11月) ※好事例企業表彰の取組掲載
- ③少子化対策県民運動推進事業
 - ・フォーラムの開催(11月)

2 総合的な結婚支援策の抜本強化(再掲)

- (1) 独身者へのきめ細かな支援の充実(再掲)
- (2) 応援コーナーによる情報提供、相談・支援への対応(再掲)

【平成 31 年度末の目標 (H28 到達目標)】

【直近の成果】

(ア) より多くの方が、より希望する時期に安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できる社会の構築

③理想とする子どもの人数の希望をより叶えるための環境づくり

【概要・目的】

- ・誰もが、安心して妊娠・出産できるよう、妊娠・出産・子どもの健康のための環境整備に向けた施策の充実を図る。(より一層の市町村における産前・産後ケアサービスの充実、市町村への支援の強化 など)
- ・第1子の壁、第2子の壁、第3子の壁の解消に向けて、子育てしながら働く家庭が安心して働き続けられるよう、子育て支援策の充実と強化を図る。
- ・子ども・子育て支援新制度に基づき、就学前の教育、保育、地域の子育て支援などの取り組みについて、量的拡充・質の向上を計画的に推進する。

平成28年度の当初計画 (P)

平成28年度の実績状況 (D)

課題と今後の取り組み (C、A)

I 妊娠・出産・子どもの健康のための環境整備

(1) 安心して妊娠・出産できる環境整備

- ①周産期医療体制の確保・充実
(周産期医療体制の充実のための財政支援と研修の実施)
・奨学金の貸与
・研修支援(産婦人科、小児科専門医資格取得支援)
- ②不妊治療費の経済的負担軽減
・特定不妊治療費助成事業の実施(上乗せ助成の継続)(通年)
・一般不妊治療助成事業の開始(4月～)【新規】

(2) 市町村における産前・産後ケアサービスの充実

- (母体の医学的管理の徹底と産前・産後ケアサービスの充実)
・早産予防のための妊婦健診検査の継続実施(通年)
・妊婦健診受診勧奨啓発の実施(通年)
・子育て世代包括支援センターの設置を推進及び産前・産後ケアサービスを実践するための支援(通年)

(3) 乳幼児健診の受診促進

- (健やかな子どもの成長・発達への支援と母子保健の充実)
・乳幼児健診の受診促進や未受診児対応の取組の継続実施(通年)

I 妊娠・出産・子どもの健康のための環境整備

(1) 安心して妊娠・出産できる環境整備

- ①周産期医療体制の確保・充実
(周産期医療体制の充実のための財政支援と研修の実施)
・奨学金の貸与
(産婦人科医を目指す医学生3人、小児科医を目指す医学生10人、助産師を目指す学生15人)
・研修支援
(産婦人科専門医資格取得を目指す若手医師20人、小児科専門医資格取得を目指す若手医師13人)
- ②不妊治療費の経済的負担軽減
・特定不妊治療の上乗せ助成の継続実施
・保険適用外の人工授精に要する費用の一部を助成する市町村への支援(一般不妊治療助成事業費補助金)
:10市町村(7月末)

(2) 市町村における産前・産後ケアサービスの充実

- (母体の医学的管理の徹底と産前・産後ケアサービスの充実)
・早産予防のための妊婦健診検査の継続実施
・妊婦健診受診勧奨啓発の実施
・子育て世代包括支援センターの設置を推進及び産前・産後ケアサービスを実践するための支援
母子保健コーディネーター研修の実施(7/5)(28/30市町村等63名参加)
保健師や助産師等の専門職等による妊娠・出産・子育て等の悩みを抱える妊産婦等への支援
母子保健支援事業費補助金(産前・産後ケア):11市町村(7月末)
全市町村で妊娠期から産褥期までのフロー図作成
各福祉保健所毎の市町村ヒアリング実施

(3) 乳幼児健診の受診促進

- (健やかな子どもの成長・発達への支援と母子保健の充実)
・市町村が実施する1歳6か月児・3歳児健診の受診促進に関する取り組みへの支援
母子保健支援事業費補助金(乳幼児健診受診促進):8市町(7月末)

課題

I 妊娠・出産・子どもの健康のための環境整備

(1) 安心して妊娠・出産できる環境整備

- ①周産期医療体制の確保・充実
・若手医師の県内定着のためには研修体制の充実が必要

(2) 市町村における産前・産後ケアサービスの充実

- (母体の医学的管理の徹底と産前・産後ケアサービスの充実)
・妊娠から育児まで継続した取組が実施できるよう市町村支援を実施しているが、人材育成や体制づくりのためには継続した支援が必要

(3) 乳幼児健診の受診促進

- ・1歳6か月児健診・3歳児健診の受診率は年々改善がみられているが、全国水準にはまだ達していない

今後の取り組み

I 妊娠・出産・子どもの健康のための環境整備

(1) 安心して妊娠・出産できる環境整備

- ・産婦人科専門医資格取得を目指す若手医師の研修を支援
・小児科専門医資格取得を目指す若手医師の研修を支援

(2) (3) 市町村における産前・産後ケアサービスの充実、乳幼児健診の受診促進

- ・今後も市町村の実情に合わせた子育て世代包括支援センターの設置推進の取組と乳幼児健診受診促進の取組を継続する

【平成31年度末の目標 <H28到達目標>】

| | | | |
|----------------|--|---|---|
| ・妊娠11週以下の妊娠届出率 | = H31 : 全国水準 [H25 : 91.4% (全国 91.4%)] | < H28 : 全国水準維持 (H26年度:93.1% 全国 91.9%) | > |
| ・1歳6か月児健診受診率 | = H31 : 全国水準 [H25 : 89.2% (全国 94.9%)] | < H28 : 94.3% (H27年度速報値:93.5% 全国 95.5%※H26) | > |
| ・3歳児健診受診率 | = H31 : 全国水準 [H25 : 85.1% (全国 92.9%)] | < H28 : 92.2% (H27年度速報値:91.2% 全国 94.1%※H26) | > |

【直近の成果】

- ・母子保健コーディネーター研修の実施(28/30市町村等63名参加)
- ・母子保健支援事業費補助金の交付決定(H28.7月末現在)
産前・産後ケア事業:11市町村、未受診児への受診勧奨事業:8市町
- ・妊娠期から産褥期までのフロー図、対応基準等の作成:全市町村

(ア) より多くの方が、より希望する時期に安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できる社会の構築

③理想とする子どもの人数の希望をより叶えるための環境づくり

【概要・目的】

- ・誰もが、安心して妊娠・出産できるよう、妊娠・出産・子どもの健康のための環境整備に向けた施策の充実を図る。(より一層の市町村における産前・産後ケアサービスの充実、市町村への支援の強化 など)
- ・第1子の壁、第2子の壁、第3子の壁の解消に向けて、子育てしながら働く家庭が安心して働き続けられるよう、子育て支援策の充実と強化を図る。
- ・子ども・子育て支援新制度に基づき、就学前の教育、保育、地域の子育て支援などの取り組みについて、量的拡充・質の向上を計画的に推進する。

平成28年度の当初計画 (P)

Ⅱ 子育て支援策の充実・強化

(1) 延長保育、病児保育、一時預かり事業の拡大

- ・延長保育 13市町村 142カ所
- ・乳児保育 30市町村
- ・病児保育 7市町村 11カ所
- ・一時預かり事業 23市町村 87カ所

(2) 多機能型の家庭的保育等事業所の設置・拡大

- ・多機能型の家庭的保育等事業所 2カ所

(3) 第3子以降3歳未満児の保育料の軽減(無料化)

- ・保育料等軽減(無料化) 34市町村

(4) 地域子育て支援拠点事業の実施

- ・地域の実情に応じた支援拠点としての機能充実

(5) 放課後の子どもの居場所づくりと学びの場の充実

- ・全小学校区の約9割に安全・安心な放課後の居場所を設置
運営等補助(うち高知市):子ども教室 150(41)カ所
児童クラブ 163(87)カ所
- ・放課後児童クラブ開設時間延長への補助を新設(県1/2)
- ・子育て支援員(放課後児童コース)研修(全2日×1回)
- ・放課後児童支援員認定資格研修(全4日×2回)

(6) 地域の支え合いによる子育て支援の仕組みであるファミリー・サポート・センターの県内全域での普及に向けた支援の充実

- ・ファミリー・サポート・センター事業の充実

(7) 次世代育成支援事業

- ・次世代育成支援企業認証推進のための社会保険労務士による企業訪問【通年】
- ・ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催及び事例発表

平成28年度取り組み状況 (D)

Ⅱ 子育て支援策の充実・強化

(1) 延長保育、病児保育、一時預かり事業の拡大

- ・延長保育 13市町村 141カ所
- ・乳児保育 29市町村
- ・病児保育 7市町村 10カ所(2町の実施に向けて調整を実施)
- ・一時預かり事業 21市町村 85カ所

(2) 多機能型の家庭的保育等事業所の設置・拡大

- ・多機能型保育事業所の設置に向けて3ヶ所で協議・調整を実施

(3) 第3子以降3歳未満児の保育料の軽減(無料化)

- ・保育料等軽減(無料化) 34市町村

(4) 地域子育て支援拠点事業の実施

- ・子育て支援員等研修の実施

(5) 放課後の子どもの居場所づくりと学びの場の充実

- ・全小学校区の約9割に安全・安心な放課後の居場所を設置
運営等補助(うち高知市):子ども教室 147(39)カ所、児童クラブ 160(84)カ所
- ・放課後児童クラブ開設時間延長への補助を新設(県1/2)
- ・子ども教室及び児童クラブ取組状況調査 (9月 予定)
- ・子育て支援員(放課後児童コース)研修 (9/10~9/11 予定)

(6) 地域の支え合いによる子育て支援の仕組みであるファミリー・サポート・センターの県内全域での普及に向けた支援の充実

- ・ファミリー・サポート・センター事業の充実
高知版ファミリー・サポート・センターの開設(香南市、11月開設予定)
子育て支援員研修の開催(7/24:26名、7/31:19名 うち高知市18、香南市6、佐川町1、未設置市町村20)
啓発リーフレットを作成(50,000部配布)

(7) 次世代育成支援事業

- ・新規認証推進のための社会保険労務士による企業訪問件数:73件(7月末 時点)
- ・広報紙「こうち労政情報」に掲載→ 4、5、6、7月号に掲載(7/25 時点)
- ・高知市病院事務長会での周知(6/2 約70名)
- ・金融機関窓口へのパンフレットの配布(550部)

課題と今後の取り組み (C、A)

課題

Ⅱ 子育て支援策の充実・強化

(1) 延長保育、病児保育、一時預かり事業の拡大

- ・延長保育、乳児保育、病児保育や一時預かり事業の拡大
- ・子育て支援員等の養成、質の向上のための研修の実施
- ・活動内容の充実に向け、人材の育成・確保

(2) 多機能型の家庭的保育等事業所の設置・拡大

- ・多機能型の家庭的保育等事業所の設置個所の拡大

(3) 第3子以降3歳未満児の保育料の軽減(無料化)

- ・保育料等軽減(無料化)の継続実施
- ・経済状況等にかかわらず、全ての子育て世帯が利用できる環境の整備

(6) 地域の支え合いによる子育て支援の仕組みであるファミリー・サポート・センターの県内全域での普及に向けた支援の充実

- ・ファミリー・サポート・センター事業の充実

(7) 次世代育成支援事業

- ・事業主のワーク・ライフ・バランスについての意識の向上が課題
認証制度の企業等への周知・啓発

(8) 少子化対策推進県民会議からいただいた意見

- ・父親の育児参加を含め、家族内の役割分担の啓発
男性の育児や家事への積極的な参加の促進
- ・子育て応援の店の冊子の使いづらさ、認知度の低さ

今後の取り組み

Ⅱ 子育て支援策の充実・強化

(1) 延長保育、病児保育、一時預かり事業の拡大

- ・保育サービス未実施の地域において複数市町村が広域で利用できる仕組みの構築
- ・子育て支援員(地域保育コース)、家庭的保育者認定研修の実施(実習11月終了予定)

(5) 放課後の子どもの居場所づくりと学びの場の充実

- ・放課後児童支援員認定資格研修 (西部:9/25,10/2,10/16,10/30、
東部:11/6,11/20,11/27,12/11)

(6) 地域の支え合いによる子育て支援の仕組みであるファミリー・サポート・センターの県内全域での普及に向けた支援の充実

- ・ファミリー・サポート・センター事業の充実の検討

(7) 次世代育成支援事業

- ・ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催及び事例発表(11月予定)

(8) 少子化対策推進県民会議からいただいた意見

- ・父子手帳等の作成配布の検討
- ・子育て応援の店の情報発信の充実の検討

【平成31年度末の目標 <H28到達目標>】

| | | |
|------------------------------|---------------------|-----------------------|
| ・延長保育 | = H31 : 21市町村 149カ所 | < H28 : 13市町村 142カ所 > |
| ・乳児保育 | = H31 : 34市町村 | < H28 : 30市町村 > |
| ・病児保育 | = H31 : 9市町村 13カ所 | < H28 : 7市町村 11カ所 > |
| ・一時預かり事業 | = H31 : 25市町村 85カ所 | < H28 : 23市町村 87カ所 > |
| ・多機能型の家庭的保育等事業所 | = H31 : 20カ所 | < H28 : 2カ所 > |
| ・保育料等軽減(無料化) | = H31 : 34市町村 | < H28 : 34市町村 > |
| ・子育て支援拠点 | = H31 : 25市町村 50ヶ所 | < H28 : 24市町村 46ヶ所 > |
| ・放課後児童クラブや放課後子ども教室の実施校率(小学校) | = H31 : 95% | < H28 : 94% > |
| ・次世代育成支援事業 認証企業数 | = H31 : 200社 | < H28 : 171社 > |

【直近の成果】

| | |
|---------------------------------------|---------------|
| ・延長保育 | : 13市町村 141カ所 |
| ・乳児保育 | : 29市町村 |
| ・病児保育 | : 7市町村 10カ所 |
| ・一時預かり事業 | : 21市町村 85カ所 |
| ・保育料等軽減(無料化) | : 34市町村 |
| ・子育て支援拠点 | : 23市町村 45ヶ所 |
| ・H28.4.1大月町に子育て支援センター設置 (現在23市町村45ヶ所) | |
| ・放課後児童クラブや放課後子ども教室の実施校率(小学校): 94% | |
| ・次世代育成支援事業 認証企業数 H28.7月末 | 159社 |

高知家の出会い・結婚・子育て応援団・登録団体一覧

地方公共団体等
32団体/196団体 (16.3%)

- 高知県
- 高知県教育委員会
- 高知県警察本部
- 高知県公営企業局
- 高知市
- 室戸市
- 安芸市
- 土佐市
- 須崎市
- 宿毛市
- 土佐清水市
- 四万十市
- 香南市
- 香美市
- 奈半利町
- 田野町
- 馬路村
- 本山町教育委員会
- 大豊町
- 土佐町
- いの町
- 仁淀川町
- 中土佐町
- 越知町
- 日高村
- 四万十町
- 黒潮町
- 高幡広域市町村圏事務組合
- 高知県後期高齢者医療広域連合
- (公財) 高知県のいち動物公園協会
- 高知市消防団
- 高知市青年センターサークル協議会

少子化対策推進県民会議関連
31団体/196団体 (15.8%)

- (公社) 高知青年会議所
- 高知県中小企業団体中央会
- 連合高知
- 高知県農業協同組合中央会
- 高知市長会
- (一社) 中村青年会議所
- 安芸商工会議所女性会
- 高知県商工会女性部連合会
- 香南市商工会青年部
- 香美市商工会青年部
- 佐川町商工会女性部
- 高知市農協青壮年部
- 高知春野農業協同組合青壮年部
- JA土佐香美青壮年部
- JA高知はた 青壮年部
- JA土佐くろしお 青年部
- 高知県青年団協議会
- (福) 高知県社会福祉協議会
- 高知さんさんテレビ(株)
- (株) 高知放送
- 高知県漁業協同組合連合会
- 高知県経営者協会
- 高知県保育所経営管理協議会
- 高知県町村会
- 中芸地区商工会
- 高知県高等学校長会
- (株) 高知新聞社
- (公社) 高知県看護協会
- 高知県小中学校長会
- 高知県商工会連合会
- 高知県民生委員児童委員協議会連合会

法人会関連
7団体/196団体 (3.6%)

- (一社) 高知県法人会連合会
- (公社) 高知法人会
- (公社) 安芸法人会
- (公社) 須崎法人会
- (公社) 伊野法人会
- (公社) 幡多法人会
- (公社) 南国法人会

民間企業等
106団体/196団体 (54.6%)

宿泊業
18団体/196団体 (9.2%)
(18団体/107団体 (16.8%))

- (株) 三翠園
- 高知サンライズホテル
- 高知会館
- ザ クラウンパレス新阪急高知
- (株) 土佐御苑
- リゾートホテル海辺の果樹園
- ドリーマーベイシヤター
- (株) 秋沢ホテル
- サンピアセリーズ
- ネスト・ウエストガーデン土佐
- (有) 高知プリンスホテル
- (株) 城西館
- (株) 四万十ロイヤル
- (有) ファミリー温泉湯川
- (株) 須崎プリンスホテル
- ホテルTAMAI
- 横瀬産業(株) (サウスブリーズホテル)
- オリентホテル高知(株)

飲食サービス業
17団体/196団体 (8.7%)
(17団体/107団体 (15.9%))

- グッドラックカンパニー(株)
- (株) グランディール
- (株) 濱長
- (株) グラディア
- (有) デトワール
- (株) 岸本 Liaison.(リエイゾン)
- アジア酒家 紅屋
- カフェレスト チャップリン
- (株) クリーク 土佐養生膳 加尾の庭
- BOURBON&LIVE BAR ShaLaLa
- Set10
- 模型ミュージアム高知SNAP
- いち松
- (株) 高南メディカル
- 宮地電機(株) (ラ・ヴィータ)
- スワロー会館
- (株) Pas de Deux

医療・福祉
14団体/196団体 (7.1%)
(14団体/107団体 (13.1%))

- 特定医療法人仁生会(細木病院グループ)
- (有) なのはなプラン
- (福) 高春福祉会
- (医) 町田病院
- (福) 昭会和 昭光園
- (福) 昭会和 福祉事業所えぼし
- (福) 和香会
- (福) 昭会和 東部障害者福祉センター
- (福) 昭会和 福祉牧場おおなる園
- (福) 土佐香美福祉会
- (医) 野並会
- (医) 治久会 もみのき病院
- (医) 恕泉会
- (福) 宿毛福祉会

製造業
12団体/196団体 (6.1%)
(12団体/107団体 (11.2%))

- (株) 垣内
- (株) 技研製作所
- 兼松エンジニアリング(株)
- (一社) 高知県工業会
- 黒岩じるし
- ニッポン高度紙工業(株)
- (株) 浜幸
- (株) 益製作所
- 新高知重工(株)
- 土佐食(株)
- (株) 特殊製鋼所
- (有) 釜原鋳鋼所

金融業・保険業
9団体/196団体 (4.6%)
(9団体/107団体 (8.4%))

- 高知県信用保証協会
- (有) エフ・ケー・エス
- (株) 四国銀行
- (株) 高知銀行
- 三井住友海上火災保険(株) 高知支店
- 東京海上日動火災保険(株) 高知支店
- 損害保険ジャパン日本興亜(株) 高知支店
- 第一生命保険(株) 高知支社
- 三井生命保険(株) 高知営業支社

卸売業・小売業
8団体/196団体 (4.1%)
(8団体/107団体 (7.5%))

- (株) プロジェクト・ホンダ
- (株) インターナカツ
- (株) キタムラ
- (有) ゴーイング
- (株) フタガミ
- 松田医薬品(株)
- 北村商事(株)
- (有) 乾佛具店

建設業
5団体/196団体 (2.6%)
(5団体/107団体 (4.7%))

- ミタニ建設工業(株)
- 大旺新洋(株)
- 北陵工業(株)
- 入交建設(株)
- 和建設(株)

教育、学習支援業
2団体/196団体 (1.0%)
(2団体/107団体 (1.9%))

- 芸術学園幼稚園
- RKC調理師学校

不動産業・物品賃貸業
2団体/196団体 (1.0%)
(2団体/107団体 (1.9%))

- (株) ファースト・コラボレーション
- (株) 一秀

運輸業
1団体/196団体 (0.5%)
(1団体/107団体 (0.9%))

- 相互物流(株)

情報通信業
1団体/196団体 (0.5%)
(1団体/107団体 (0.9%))

- (株) Nextremer

複合サービス事業
1団体/196団体 (0.5%)
(1団体/107団体 (0.9%))

- えびす街協同組合

その他サービス業
17団体/196団体 (8.7%)
(17団体/107団体 (15.9%))

- (株) 農協観光高知支店
- (株) JTB中国四国 高知支店
- (株) フジトラベルサービス
- (有) プライダルスタジオ
- (株) RT
- (株) 高知広告センター
- (株) クリケット
- とさでん交通(株)
- 南放セーラー広告(株)
- (株) 高知新聞企業
- PHOTO STUDIO さいとう
- (有) 写真のキタダイ image-1
- (有) 西川写真
- セコム高知(株)
- 入交グループ本社(株)
- (株) ダイセイ
- (株) ユーエスケー

任意団体
19団体/196団体 (9.7%)

- 黒潮若手の会
- 浦ノ内地区青年の会りぐる浦ノ内
- World Smile
- 高知県シェアリングネイチャー協会
- 郷地区活性化委員会
- むろとジオラプカンパニー
- NPO法人 シード
- やすだ出会い応援隊
- 地域交流施設ほっと平山運営委員会
- 安芸市農業後継者対策協議会
- 芸西村O(EN)結び協力し隊
- NPO法人あらたドリームプロジェクト
- 竜串観光振興会
- 高知市街コン企画
- 高知家E.A.S(縁結びオールスターズ)
- さめうら婚活応援隊
- NPO法人室戸ドルフィンプロジェクト
- 非営利団体農業後継者育成協議会
- 土佐塩の道保存会 香美支部

合計196団体

※4/1以降 新規登録(86)

平成 28 年 8 月 29 日時点